

# 平成19年3月 試験研究業務月報



課題名 振動ふるい装置の開発、設置

## 要 旨

畜産の汚水処理施設の1次処理で夾雑物を除去するため振動ふるいを用いますが、高価なため汚水処理施設費用を押し上げる1因となっています。今回、南丹市の酪農家で、畜産技術センターが設計し自作した新たな振動ふるい装置を設置しました。設置費用は市販品に比べて20分の1程度で、夾雑物除去に効果を発揮しています。

京都府畜産技術センター